

矢作川流域圏懇談会通信

R4 流域連携 vol. 2



発行日：令和 4 年 10 月

編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆2022 年矢作川感謝祭に参加しました！

当日は台風 14 号の影響が心配されましたが、午後には晴れ間ものぞき、多くの方が来場されていました。ご来場の方はご家族連れが多く見られ、開催されたワークショップの他、魚とりなど、“矢作川を体験する”遊びに興じられていました。矢作川流域圏懇談会は、今回新たに「矢作川に関する意見募集」を行い、会場の皆さんから矢作川に対する様々な思いを伺う事が出来ました。また、懇談会に所属する NPO 矢作川源流の森ねば、矢作川水族館、矢作川森林ボランティア協議会、林業女子会も参加し感謝祭を盛り上げました。

日程：令和 4 年 9 月 18 日（日）、参加人数：16 名（事務局を含む）

場所：千石公園（豊田大橋下）



開会の挨拶を行う矢作川感謝祭実行委員長

◆イベントの目的と矢作川流域圏懇談会の参加について

1. イベントの目的



矢作川流域の課題を今一度再認識するとともに、矢作川流域の自然の恩恵にあらためて感謝し、その実力と魅力を多くの人々に伝え、共感と行動へとつながることを目的とする。

（矢作川感謝祭HP「開催目的」より抜粋）



矢作川流域圏懇談会の活動紹介

2. 矢作川流域圏懇談会の紹介



■矢作川流域圏懇談会の活動紹介

今年の矢作川感謝祭では、メインステージにて矢作川流域圏懇談会の活動紹介を行い、活動内容や意義を参加した人たちに知ってもらうことができました。

■矢作川への意見募集

今年度はクイズ大会と併せて、流域地図を用いて矢作川への意見募集を行いました。会場を訪れた方々にインタビューを行い、50もの意見を伺う事ができました（複数回答あり）。

・あなたにとって矢作川とは？

→身近な自然、癒しの場所、遊び場、小学校の校歌、命、など自然や遊び場といった認識をされている方が多かったですが、“災害により人が亡くなる場所”という意見もありました。

・あなたが思う矢作川の魅力とは？

→遊べる、魚がいる、新しい発見がある、都市に近いところ、上下流で連携しているところ、川の水がきれい、など遊び場所に関する意見が多かったですが、都市に近いからこそ魅力があるという意見や、山の管理の行き届きが河川に影響するという意見もありました。

・あなたが感じる矢作川の心配事とは？

→河川氾濫、開発ゴミ、明治用水、鵜の首、担い手の継承、木や竹が多く川に入れない、遊んでいい場所が分からない、など水害を気にしておられる方が多いですが、河へのアプローチや今後の管理の在り方を気にされている方もおられました。



矢作川意見募集の様子



集まった意見の一部

3. 矢作川流域圏懇談会 出展状況



流域圏の一体化をめざし、以下の内容で参加しました。

■NPO矢作川源流の森ねば

～木のペンダント作り～

流域の木を自分でくりぬぎ、かわいいペンダント作り。ほかにも自分で木の表札を作ったり、木で出来たおもちゃ、大きな将棋やオセロ、弓矢の的当ての展示がありました。

～アロマオイル作り～

流域のスギやヒノキ、クロモジなどを使った自分だけのアロマオイル作り。

■林業女子会

～木の実や葉を使ったクラフト作り～

森で集めた自然の素材を使った、リースやスワッグなどのクラフト作り。

■矢作川水系森林ボランティア協議会

～薪割り・玉切り体験～

自分で斧を使った巻き割体験。チェーンソーを使って丸太を切り、ウッドキャンドルも。

■矢作川水族館

～矢作川の生き物展示～

大きなナマズやウナギ、スッポンや様々な小魚など、矢作川の生き物がせいそろい。

■東幡豆漁業協同組合

～海の生き物展示～

悪天候の都合で出展できませんでしたが、組合長に直前までご準備頂きました。ありがとうございました。



木のおもちゃ、ペンダント作り



流域の木でアロマ作り



矢作川水族館による生き物展示



林業女子会によるクラフト作り



矢森協による薪割り・玉切り体

4. 矢作川感謝祭の開催風景



開会式には、天気悪い中たくさんの方が集まってくださいました。



生き物展示の解説では、たくさんの方が興味津々に聞きに来てくれました。



懇親会以外にも、鉛筆づくりや組手竹など、様々な催しが行われました。

【矢作川感謝祭を通じて懇談会メンバーが感じた事】

- ・流域地図を使った意見募集は、懇親会メンバー以外の方の思いが集まるので今後も行いたい
- ・参加者は少なめだったが、流域の人の関係を繋ぎとめるイベントとしてはとても充実していた
- ・出展者同士の横のつながりができて、スタッフとしては最も得るものが多い年になった

◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 山路、建設専門官 宮本、技官 松田
TEL 0532(48)8107

*矢作川に関する情報は、国土交通省豊橋河川事務所調査課 (cbr-toyo-chousa1@mlit.go.jp) までお送りください。

